

今秋あなたの飼料づくりは？

自給飼料の確保こそ

酪農経営安定のもつです

貿易の自由化と畜産

貿易の自由化に伴って、畜産界の前途には、外国からの安い畜産物に対抗出来るかという大きな不安があります。

日本国民の畜産物消費量が、どんどん伸びているのにもかかわらず、こんな不安があるようでは困ります。

国民食生活及び農業構造の改善策の一環として、国では畜産の振興を奨励して来たのですが、今年は草地関係の予算を一四億円と前年の五〇％増に見込み、草地造成事業の補助率を五％上げたり、新たに緊急飼料作物増産利用事業を計画して自給飼料の増産に、従来以上に力を入れていきます。

これは貿易自由化にそなえて、国内の畜産を安定させるためには、良質の自給飼料を増産し、生産費の大半を占める飼料費を切り下げることが最も大切であるということにはほかなりません。

今や、その飼料作物の播種期を迎えました。各位がより良き飼料の生産体制を樹立するため、計画をたて、実行に移されることを祈ってやみません。

秋まき飼料作物はどこにでも作れます

○山野に牧草を

あなたの周辺に野草や雑草の繁っている未利用地がありませんか？ 野草を刈払い、肥料を施し、適牧草を播種すれば、今まで一文の収入もなかった土地から、乳や肉を生産する見事な牧草地が出来上ります。

○畑地に牧草や青刈作物そして根菜類を

畑は最も条件の良い所、多収穫の牧草畑を輪作に組み入れましょう。また、他作物の裏作に青刈作物や飼料用根菜を作付しましょう。

○水田の裏作にも

水稲を作付していない期間を利用して飼料作物を作りましょう。土地を無駄なく活用して飼料を生産すると同時に、水田の土壌を養って米の反収も高めることができます。

○田畑の輪換もやりましょう

水田の一部を或る期間、畑地にして飼料生産を行ないましょう。自給飼料が増収され、畜産物の生産費が安くなるばかりでなく、土地の生産力が高まり、雑草が少なくなり、病害虫も少なく、水田に戻した場合、稲の収量が非常に高まります。

○畦畔、路傍からも飼料生産

畦畔は普通水田面積の一割ぐらいあり、適度の湿り、肥沃な地なので、牧草の生育条件にピッタリです。省力機械化を目的とする水田の大型化はドンドン進んでおりますが、新設畦畔はアゼ崩れを防ぐためにも早速牧草播

種が肝心。また近くの路傍、沿線の自然草地も牧草導入によって、今までの三〜五倍の良質草が得られます。

○河川敷からも

河川敷や堤防は水分も豊富で土地も肥えています。石灰を施し、酸度矯正して、牧草種子をばらまいて下さい。時々水が冠っても、水に強い牧草を入れれば、立派に生育を続けます。

○桑園、果樹園の下からも

園地に牧草を栽培すると、桑や果樹の品質や収量の低下、更に病害虫の発生が心配される方も見られますが、牧草の分だけ多く肥料を与え、園地も薬剤散布を行なうので、全く心配はありません。むしろ、早ばつ時に牧草を刈って敷草にも出来、傾斜地の園地では表土の流亡を防止するので、土地の肥沃度維持と飼料生産の一石二鳥です。

○傾斜地畑には牧草を入れましょう

傾斜地畑は降雨によって、大切な表土がどんどん流されます。茎葉の生長が盛んで根張りの強い牧草を取入れ、表土を守りましょう。等高線に沿って、帯状に牧草を栽培、その間に食用作物を作れば、肥料分が流れなく、地力が増進します。

○樹林地からも

多少でも林地をもっている方は、ここからも牧草をとることが出来ます。地表処理を行ない、表土を軽く耕起し、そのあとに日陰に強い牧草を播くだけ、真夏の乳牛の放牧にも適します。

○湿地も牧草が生育します

湖沼のまわりや河川の流域にある湿地は強酸性地ですので、石灰を充分施し、できたら排水を行ない、湿地に強い牧草を入れれば、立派な飼料生産の地となります。

○砂丘地やげ山には

地力が低く、風や降雨で表土が失われる上に、早ばつを受け易い所です。秋に丈夫な牧草を作って鋤込み、夏には暑さに強いソルゴー、スーダン、カウピーを鋤込んでいけば徐々に肥沃な土地となります。

秋まき飼料作物一覽表

○印 暖地のみ

地帯別	適品種
山野の草地改良	赤クロパー、ラデノクロパー、白クロパー、バーズフットトレホイル、アルサイクロパー、オーチャードグラス、スムズブROOMグラス、ケンタッキー31フェスク、トールオートグラス、メドウフェスク、レッドトップ、リードカナリーグラス、○ダリスグラス、○ウイピングラブグラス、○パーミューダグラス
畑地の飼料作物	赤クロパー、ルーサン、ラデノクロパー、クリムソクローパー、オーチャードグラス、チモシー、トールオートグラス、イタリアンライグラス、ペレニアルライグラス、Hワンライグラス、えんぱく、ライ麦、ベッチ、レープ、かぶ、ルタバガ、とうもろこし、ケール、○家畜ビート
水田裏作	赤クロパー、ラデノクロパー、アルサイクロパー、クリムソクローパー、イタリアンライグラス、Hワンライグラス、フィールドブROOMグラス、オーチャード、えんぱく、ライ麦、ベッチ、レープ、かぶ、ルタバガ、○とうもろこし、えんどう
水田畦畔	ラデノクロパー、赤クロパー、チモシー、Hワンライグラス、オーチャードグラス、ケンタッキー31フェスク、ペレニアルライグラス、メドウフェスク、レッドトップ
河川敷、堤防、路線	白クロパー、ラデノクロパー、バーズフットトレホイル、チモシー、オーチャードグラス、ケンタッキー31フェスク、イタリアンライグラス、ペレニアルライグラス、メドウフェスク、○ウイピングラブグラス
樹林地の下作	赤クロパー、ラデノクロパー、白クロパー、オーチャードグラス、ケンタッキー31フェスク
桑園、果樹園の下作	赤クロパー、白クロパー、ラデノクロパー、クリムソクローパー、ベッチ、オーチャードグラス、ケンタッキー31フェスク、イタリアンライグラス、ペレニアルライグラス
砂丘地、はげ山	バーズフットトレホイル、白クロパー、トールオートグラス、ルーサン、ケンタッキー31フェスク、スムズブROOMグラス、○ウイピングラブグラス
湿地	ラデノクロパー、アルサイクロパー、ライグラス類、リードカナリーグラス、ケンタッキー31フェスク、メドウフェスク、レッドトップ

牧草栽培利用に関する十二章

●酪農とは草で乳牛を飼うことです。
 ●草で牛を飼うから酪農は儲かるのです。
 ●牧草こそは、飼料作物の骨幹をなすものですから、作物として取扱わねばなりません。

- 一 優良牧草はよく肥えた土地に繁茂しますから、よい土地を選定し、悪い土地では、土地改良と土壤改善を行ない、よい土地にしてから作りましょう。……酪農経営はこれを可能にします。
- 二 牧草をまく時期を正確に守りましょう。秋まきの時期は牧草の生育停止期の平均気温5度C以下になる前6～8日と言われます。また平均初霜期の四五日前ともいわれています。播き遅れは、早まきより、常に結果が悪く、越冬できない場合もあります。
- 三 牧草に肥料を惜しんではいけません。生産が振舞わず、夏枯れと越冬力の抵抗性が弱くなり、寿命を短くします。追肥は元肥以上に大切で、元肥だけで安心して追肥を怠ると、年に何回も刈取り利用し、それを何年も続けることのできる作物です。茶や桑のように、年に何回も刈かくを続ける永年作物ですから、刈取り毎に肥料を与えることが常習となっておきます。
- 四 牧草は土地を肥やす作物であるから、肥料が少なくともよいと茎をとるから、葉肥として窒素肥料だけでよいとか、考えることは大きな誤りです。
- 五 牧草に充分肥料をやりますと、生草収量が増加するばかりでなく、含有成分が高まり、家畜の消化もよくなります。つまり牧草への追肥は多収と良質の効果が期待出来ます。
- 六 牧草の肥料として、窒素、リン酸、加里、石灰の四要素は絶対必要です。土性に応じて適切な配合のもとに施肥を行います。堆肥、鶏糞もよく効きます。
- 七 牧草は刈り遅れてはいけません。若い草ほど成分が高いのです。刈り遅れた刈り始めの刈り遅れは、刈り遅れになり、適期迄に刈り終るつもりで早刈りを励行しましょう。
- 八 牧草の刈取り高さは、やや高めにしないと再生を悪くし、刈り遅れた結果を地際から刈取ると枯死する場合があります。過放牧も同じ結果になります。
- 九 牧草への繫放牧は生育初期がよく、いね科では草丈二〇～三〇センチの頃、まめ科は開花初めから始めます。草丈の高くなった草地は、利用率が激減します。
- 一〇 牧草を青刈給与する場合と乾草作りの刈取適期は同じ頃で、いね科草は出穂前、草丈四〇～五〇センチ頃、まめ科草は開花三分の一から二分の一程度の時期です。
- 一一 牧草をサイレージ原料として刈取る適期は、いね科草は出穂期で草丈七〇～九〇センチ頃、まめ科草は満開期です。

酪農日本一の飼料づくり

● 酪農日本一にえられた人々の飼料づくりはどんな考え方、どんなやり方で行なわれたのでしょうか。

林間や畦畔を 牧草化して

積雪寒冷地帯

はこのような条件下で、安定した農業をいとなむには、酪農によるより方法がないと考え、昭和二十七年、思い切って開墾地に牧草を作り、乳牛を導入、酪農経営の第一歩を踏み出しました。

村山さんは先進地を訪ねて勉強を重ね、酪農を成功させる要素は、自給飼料の確保が第一と考え、次のような改善を実行にうつしました。

- 一 経営の簡素化（雑穀、ホップ等の栽培を止め、牛と稲との二本建とする）
 - 二 飼料生産の場所を増加する（林間を牧草地とし、畑はすべて飼料生産にあて、畦畔も牧草を入れる）
 - 三 労力を節約、平均化を図る（モーター、尿撒布機、電気牧柵などによる作業の機械化、水稻品種の組合せによる）
 - 四 牛舎の改善（ミルカー、ウォーターカップ、換気装置等を設け、管理を容易且つ良好にする）
 - 五 能力高い乳牛の系統を導入する
- これらのことは着々と実行にうつされ、現在では登録牛六頭に対し、水田一〇㍏、畑（飼料作）五〇㍏、蔬菜畑八㍏、採草地一五〇㍏、林間放牧地一五〇㍏、採草地一五〇㍏、山林原野二、五六〇㍏、畦畔草地二五㍏を維持して、安定した経営に入ることが出来た訳ですが、成功の鍵は、なんとと言っても、自給飼料の確保が先行したこと、特に林間、畦畔まで牧草をとり入れ、牧草重点の飼料生産を行なったことがその鍵となっていることは疑う余地もありません。

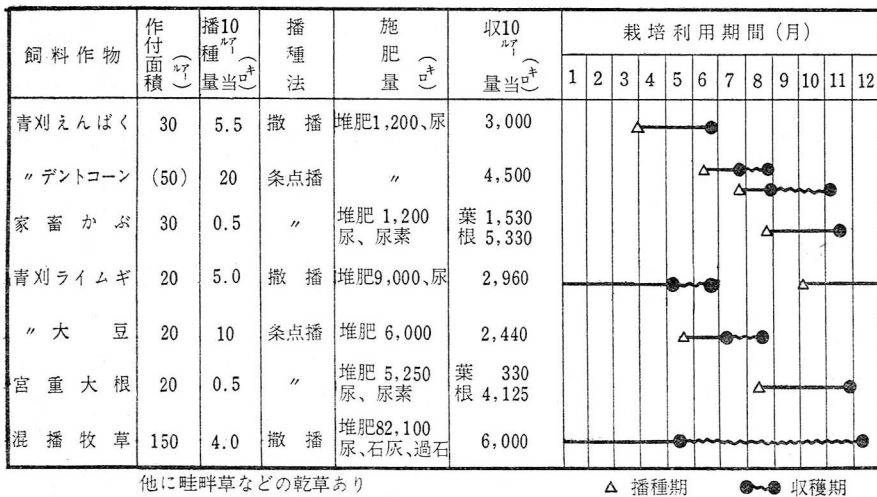
山形県の山間に住む村山礼穂さんは、標高四〇〇㍏、気温低く、積雪累計五〜六㍏、降雪期間一二〇日という典型的な積雪寒冷地で、この不利な自然条件にうち勝つため、酪農に取り組み、一六年の苦労を重ねながらも工夫を凝らし、とうとう酪農日本一にえられたという成功をおさめました。

その成功の原因は、なんであったでしょうか。

村山さんは、終戦後、全くの素人から始めた農業でしたが、谷間の段々田圃では、冷害や病害に見舞われて不安定な作物であり、畑作も瘠地のため収量が低く、頼みとする養蚕も霜の被害をうけ、すべてが不安定で苦しい月日の明け暮れ、将来の見通しも暗いものだったのです。村山さん

飼料づくりのポイント

村山さんの飼料づくりは、牧草づくりにある訳ですが、すべての作物は自給飼料の必要量と栄養価を考慮し、年間の給与計画に併せて、種類、栽培面積を決め、利用時期や蛋白質生産を考えて、いね科、まめ科の牧草や青刈作物及び根菜を作付していることがポイントと言えます。



牧草や青刈えんばくは半量を青刈であたえ、残りは乾草として貯蔵、青刈デントコーンは若刈りして、刈取後直ちに播いて二毛作とし、採草地や畦畔の牧草は乾草を作って冬の貯蔵にあて、また多汁質飼料として根菜も用意するなど、年間を通じて飼料の過不足のないように工夫を重ねているのです。

飼料生産利用のあらましは、前表の通りで、悪い自然条件下にありながら収量が多いのは、堆厩肥も糞尿も、無駄なく飼料づくりに利用しているからです。牧草の端境期は青刈作物や貯蔵飼料で巧みにつないでいることも上手なやりかたと言えます。

月別の飼料の給与実績を分析してみますと、自給飼料により与えた養分量は、乳牛の必要とする養分量の約八〇％となり、従って乳代に対する購入飼料代の割合も二七％に止まっています。それでも一頭の年間平均乳量は二八〜四四石という好成绩で、しかも空胎期間も極めて短く、さすが日本一とうなずけるものです。

特に牧草の特性を活かし、普通採草地のほかに階段田圃の畦畔草を牧草化し、林間の草生改良を行なって放牧利用したことは、飼料経済のみならず、乳牛の保健と生産助長に大いに役立っていると思われるます。

赤クローバーはケンランド、ペネスコット

共に暖地で好成绩をあげている夏がれに強い品種です。炭疽病に強いケンランド、初期生育、再生力旺盛のペネスコットをご利用下さい。

放牧地にはニュージールランド白クローバー

寒さに強く、蹄傷に強く、寿命長く、再生力旺盛、そして多収な白クローバーがニュージールランド産の白クローバーです。放牧地にライグラス類と混播すれば、良好な草地をつくってくれます。

シヨートルローテーションライグラスは

即ち、H・ワンライグラスです

ニュージールランドの自慢する多年生のイタリアンライグラスです。再生早く、多収で、家畜が好み、畑地に、水田の裏作に、混播採草地に、刈草用、放牧用と全く用途の広い優良草です。

野草地、樹林地をドシドシ 草地改良しましょう

一 草地改良のための準備と注意

○先ず始めに野草をできるだけ除去します。

○消石灰や炭カルを散布し、酸度を矯正すると共に肥料は十分に施して下さい。(一〇)坪当り、炭カル二〇〇キ、熔燐六〇キ、石灰窒素八キ、過石二二キ、塩加八キ)

○土壤流亡の甚だしいやせ地には、先ずケンタッキー三一フエスク、ウィーピングラブラグラス(春夏播)、バズフットなどの丈夫な牧草を導入します。

○播種は野草や雑草の弱まる秋が最適です。東北、北海道では八月中旬、暖地では九月中旬〜十月上旬まで。

○降雨直後の播種は発芽のために良く、播種後は充分に鎮圧して下さい。覆土は浅くすることが大切です。

○野草や雑草が旺盛に伸びてきたら、掃除刈を行ないます。追肥しながら、頻繁な刈取りを行なうことが草地改良成功の鍵です。

二 簡単な草地改良法

○普通追播法

追肥後デスクハロー、マンガなどで地表を浅くかき起し、牧草を播種した後、軽く覆土し鎮圧しておく方法で、最も簡単に普通に行なわれる方法です。緩かな傾斜地や比較的肥沃な土地に良いでしょう。

○堆肥団子法(塊状点播法)

腐熟した堆肥を一〇(坪)当り約一、〇〇〇キ用意し、これに化学肥料、牧草種子を混ぜて、一個一・五キ程度の大きな団子を作り、三・三平方尺当り、二カ所位の見当で地表を唐鋏でうすくけずり、団子を踏みつけておく方法です。肥沃地で効果があります。

○帯状耕起法

急な傾斜地や堤防で行なう方法で、法面と直角の方向に二〇〜三〇センチの幅で横に帯状耕起し、肥料を施し、播種、覆土、鎮圧します。土壤流亡防止にも役立ちます。

○クロレイトソーダによる追播法

笹や強靱な雑草の繁茂している場合、あらかじめ、クロレイトソーダなどの塩素剤を散布して笹や雑草を枯らしておき、約一ヵ月後に普通追播法に準じて行なう方法です。

草地造成の混播例

(一〇)坪当り・キロ)

◎里山、原野には	ケンタッキー三一	フエスク	一〇
放牧用(土壤条件の良いところ)	オーチャード	ペレニアルライグラス	一〇
	ラデノクローバー	メドウフエスク	一〇
	バズフット	採草用(東北・北海道)	一〇
	トレフォイル	赤クローバー	一〇
	ケンタッキー三一	白クローバー	一〇
	フエスク	オーチャード	一〇
採草用(土壤条件の良いところ)	赤クローバー	メドウフエスク	一〇
	ラデノクローバー	採草用(暖地)	一〇
	オーチャード	赤クローバー	一〇
	ラデノクローバー	白クローバー	一〇
	ケンタッキー三一	オーチャード	一〇
	フエスク	メドウフエスク	一〇
◎樹林地には	ラデノクローバー	ケンタッキー三一	一〇
	オーチャード	フエスク	一〇
	ケンタッキー三一	ラデノクローバー	一〇
	フエスク	ハイズフット	一〇
◎砂丘地、はげ山には	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇
	トレフォイル	ケンタッキー三一	一〇
	フエスク	ケンタッキー三一	一〇
	ラデノクローバー	フエスク	一〇
	ハイズフット	ラデノクローバー	一〇